

春の藤棚に響くハンドパンの癒しの音色（コータトヨザト）
－ 音と自然が響き合うひととき －

【プロフィール】

コータ・トヨザト ハンドパン奏者

ハンドパン歴12年。2014年、オーストラリアでこの楽器に出会い、そのやさしく広がる音色に魅了され、演奏活動を始める。

現在は自然豊かな和気町に拠点を置き、自然やその場の空気感を大切にしながら、聴く人の心にそっと寄り添う音楽を届けている。

【ハンドパンとは】

ハンドパンは、2000年代にヨーロッパで誕生した比較的新しい楽器で、手でやさしく叩いて音を出す打楽器です。

金属できており、それぞれ異なる音階（ドレミの並び）を持っています。

やわらかく澄んだ音が広がり、豊かな響きが空間全体に広がるのが特徴です。

その音色は心を落ち着かせ、リラックスした時間を生み出すことから、近年では世界中で親しまれています。初めて聴く方でも楽しんでいただける、やさしい音の楽器です。

【演奏内容】

和気町藤まつりにて特別演奏を行います。

今回は3種類のハンドパンを使用し、それぞれの素材や音の高さ（音階）の違いによる響きの変化をお楽しみいただけます。

（演奏内容）

- ・ ソロ演奏
- ・ その場の雰囲気に合わせて即興演奏
- ・ 藤まつりのために制作したオリジナル曲の披露

藤の花とともに、心にそっと響く音のひとときをお楽しみください。

